



はいまつ

学校便り No.3

令和2年6月30日発行
弟子屈町立川湯小学校



「青い鳥を探しに行く」

校長 中岡美緒

6月、初夏の訪れとともに、長かった臨時休業が終わり、学校が再開しました。5月中の登校は「分散登校」という扱いで児童の半数ずつが登校していましたが、6月からは「通常登校」。健康チェックや消毒作業を行う、マスクを着用して座席を離して座る、こまめに手洗いをするなどの注意点はありますが、全校児童が毎日授業をして給食を食べることができる「ふつうの学校生活」が戻ってきています。

おかげさまで子どもたちは、おおむね元気に活動しています。4週目には委員会活動がスタートし、児童会による「緑の羽根募金」や放送委員会による「昼の放送」が始まりました。教科の勉強もちろん大切ですが、委員会活動や学級活動を通して、企画の立て方、話し合いの仕方、リーダーシップ、協調性、役割を果たす責任感などを身につけることも、大切な学校教育の一つです。特に高学年は、これまでの先輩方の姿を思い出しながら、自分たちなりのやり方で取り組みを進めているところで、大きな行事が軒並み中止となり、なかなか活躍の場がないのが残念ですが、日常的な活動を通して力をつけていってほしいと思います。

さて先日、とある高校の校長講話を読みました。東日本大震災から1年後の卒業式で話されたというその講話は、メーテルリンクの『青い鳥』から読み取ったメッセージについて語るものでした。

この物語はチルチルとミチルが青い鳥を探す旅に出るところから始まります。ですから、メーテルリンクからの最初のメッセージは「幸せは待っていてもやってこな

い。自分から探しに行きなさい」であると思われます。世界がパラダイムシフトしつつある転換期には、すでに解かれて存在する正解をできるだけ早く解くというような生き方は通用しません。皆さんが飛び込むことになる世界は、もっと理不尽で無理難題ばかりの世界です。深い教養や豊かな発想、力強い自分自身を築き上げなければ、立ち向かうことはできません。しかし、本物の感動を味わうことのできるエネルギーに満ちた世界です。異なる価値観を生きる人々と交流することです。自分から探しに行きなさい。

(埼玉県立浦和高等学校長(当時) 関根郁夫氏)

大震災などの災害も相当に理不尽ですが、現在子どもたちが置かれているこの状況も「存在する正解を早く解く」だけでは乗り越えられないものです。「誰かがやってくれる」のを待っているだけでも同じでしょう。小さなことでも「自分から」行動することが、自分の幸せを探し求める「主体性」に結び付いていくのだと思います。

6月の初めにはこちらから挨拶しなければ声を出さなかった子どもたちが、いまは自分から明るい声で「おはようございます!」と言ってくるようになりました。そうした日々の積み重ねや、教科の勉強、委員会などの諸活動を通して、「かしこくたくましい川湯の子ども」を育てていきたいと思っています。

7月は、例年になく長い1学期となります。心身の健康に留意しながら進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

7月の予定

- 1日(水) 登校時安全指導
- 2日(木) 校舎外清掃 諸費納入日
- 6日(月) 清掃週間(～27日)
- 7日(火) 読み聞かせ ALT 学校生活アンケート
- 8日(水) 第1回地域参観日(1日目)
- 9日(木) 図書館バス 諸費納入日
- 10日(金) 第1回地域参観日(2日目) 児童委員会
- 11日(土) 土曜授業(3時間授業)
- 13日(月) 職員会議
- 14日(火) 読み聞かせ ALT
- 16日(木) 校舎外清掃 諸費納入日
- 21日(火) 読み聞かせ ALT
- 23日(木) 海の日
- 24日(金) スポーツの日
- 27日(月) 大掃除
- 28日(火) ALT
- 30日(木) 図書館バス



【8月の予定】

- 1日(土) 体育館ワックスがけ作業(～6日)
※体育館使用不可(～7日まで)
- 7日(金) 1学期終業式 職員会議
- 12～14日 学校閉庁日
- 13日(木) 図書館バス
- 20日(木) 2学期始業式 登校時安全指導 バス乗車指導 集団下校指導

【夏休みが短縮されます】

今年の夏休みは、8月8日(土)～8月19日(水)までの12日間です。予定のご確認をお願いします。

☆川湯小学校HP 随時更新中☆

<http://kawashou-2.hs.plala.or.jp/wordpress/>

学校が再開しました！

4月20日から約ひと月半、ようやく臨時休業が終わり、6月1日から学校は再スタートとなりました。長い休業期間でしたが、分散登校や通信ホームルームにより、学校は子どもたちと上手に繋がることができ、スムーズな再開に運ぶことができました。ご家庭の皆様には、ご理解とご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。



「新しい生活様式」など、まだまだ、これまでとは違う意識をもって生活することが求められますが、引き続きお力添えのほど、よろしくお願いいたします。

「学校の新しい生活様式」

まだまだ不明な点が多い新型コロナウイルス感染症ですが、子どもたちの健やかな学びを保障していくためにも学校においても「3つの密」を避けつつ教育活動を行っていくことが大切とされています。

手洗い、マスク、換気、消毒、身体的距離など、十分に意識して生活して参ります。

ご家庭におかれましては、清潔なハンカチ、ティッシュを持参させることや、発熱などの風邪症状がある場合には、自宅で休養させていただくなど、ご理解とご協力をお願いいたします。

詳しくは、24日（水）にリーフレットを配布しておりますのでご確認ください。



↑ このプリントです



農園作業

心配された農園作業も何とか適切な時期を逃すことなく間に合い、無事作業を終えました。

トマトやジャガイモ、キュウリにカボチャ、そして、ゴーヤまで！各学年で、思い思いの野菜の苗が揃えられ、ひとつひとつ丁寧に植えつけられました。

除草や水やりなど、欠かさず行うことは大変な作業ですが、育てることの大変さを学ぶことも大切な学習です。

一生懸命にお世話して、秋には、大きな作物がたくさん収穫できるといいですね！

みんなでなかよく 「たてわり班清掃」

本校では、1年生から6年生までの全校児童をたてわり班に分け、各教室や特別教室、体育館などを清掃しています。子どもたちは、自分の教室ではない教室も清掃することになりますが、自分の教室だけでなく、自分たちの手で学校全体をきれいにすることに一生懸命取り組んでいます。

学年の違う仲間での活動は、自分の立場や役割に気づくことができます。協力して作業する中で互いのことを思い合う気持ちも育まれていきます。



今年入学したばかりの1年生には、6年生が優しく丁寧に掃除の仕方を教えてくれています。

第1回学校運営協議会(CS)が開催されました



6月9日（火）、川湯中学校を会場にして、第1回目の学校運営協議会が行われました。

小・中学校それぞれの今年度の学校経営計画

について承認をいただくことができ、学校と地域が共に健やかな子どもの育成に向け、タッグを組んで取り組んでいけることに大変心強く感じられました。

川湯の自然を学ぼう！(EMC)

エコミュージアムセンターさんにご協力をいただいで、今年もEMCの学習が始まりました。今回は、低学年と中学年が川湯の森の中や硫黄山周辺を散策し、自然に触れてきました。いろいろなものを見て、感じてきたことをもとに、これからそれぞれの学年で更なる学習が展開されていきます。



土曜授業

7月11日（土）の他には、9月5日（遠足予定日）と9月19日に予定しています。あらかじめ、ご予定についてご確認おきください。